

平成30年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	②	学校名	ろう学校
----	---	-----	------

1. 取組名 筒井順慶まつりへの参加

2. 活動内容

平成30年9月9日（日）第18回筒井順慶まつりが開催され、昨年度に引き続き高等部生徒会が中心になり9名の生徒が会場案内係や、武者行列、模擬店「わたがし」の出店に参加した。当日あいにくの天候により武者行列は中止となったが、校長先生が甲冑を着て、出陣式に参加され、天気も徐々に回復し、たくさんの来場者でにぎわった。模擬店の「わたがし」販売では積極的に接客したり、筒井駅前では会場案内したりした。また水攻め合戦にも参加し地域とつながる楽しさを体感した。

3. 成果と課題

ろう学校生徒会を中心に今年で4回目の参加となり、筒井順慶顕彰会会長及び筒井地区老人会の方々とのつながりが一層深まった。生徒の感想では、「昨年度は会場案内しましたが、昨年度と同様地域に大きく貢献できたかなと思う。」「水攻め合戦では惜しくも準優勝でしたが、楽しかったです。来年も機会があればぜひ参加したいです。」「高等部になってはじめて参加して楽しかったです。来年も行きたいです。」「不安でしたが、だんだん楽しむことができよかったです。」「新しい体験ができた。」など、生徒たちも昨年以上に祭を楽しみ地域貢献する様子が伺えた。また、筒井順慶顕彰会会長や老人会の方々の協力により今年度実施したひびき祭（文化祭）では筒井順慶まつり校内展示や鎧体験やもちつき体験を実施したり、筒井地区社会福祉協議会、高齢者部会と連携し地域ふれあい文化祭を開催して本校演劇部が公演を行い地域啓発につながった。実際に地域の方とつながることで生徒指導上の未然防止となり地域の大切さを実感した。



4. 次年度に向けて

地域との協働事業の継続により地域の方々に生徒たちの頑張りを見て感じていただく中で地域啓発につながり地域に根ざしたろう学校としての意識向上につながった。来年度もこれまでの実践を活かし、教員の積極的な支援で、地域とつながる取り組みを検討し、地域と連携しながら生徒会活動、社会貢献活動として前向きに検討し生徒の規範意識の向上を図りたい。校内での体制づくりの検討が必要である。